# 福祉サービス等第三者評価結果

# 総合評価

受診施設名	さつき保育園	施設種別	保育所 (旧体系: )	
評価機関名	社団法人 京都府保育協会			

平成 24 年 3 月 7 日

# さつき保育園は、昭和46年に創立され、平成13年に設立母体である 福知山淑徳高校の移転に伴い、市内中心地から少し郊外にある現在の場所 に移転されました。広い園舎の周辺は豊かな自然環境に囲まれ、また隣接 する福知山淑徳高校の運動場の利用など、恵まれた環境にある保育園です。 園内は、採光やスペースに配慮されおり、壁面には園児の絵画作品の掲 示や職員による季節に応じた飾り付けなど、手づくりによる暖かな雰囲気 があります。さらに、園の背後に「さつきの森」があり、自然の中で子ど もたちが工夫しながら遊ぶ環境も確保しています。 総 評 保育運営に関するマニュアルは「初めての職員でも分かるように」をコ ンセプトに、実態に沿った内容で作成し、全職員に配布し共有しています。 子どもたちには、発達に応じたおもちゃや道具を用意し、育ちの継続性 に配慮した中で、自由時間に思い思いの遊びに集中出来る環境を整えてい ます。それにより、子どもたちが安心して園生活が送れるように取り組ん でいます。 職員は明るく元気に挨拶や対応が自然に実践出来ており、職員間の連携 も十分に図られています。そういった安心感が、園全体の温かく信頼感の ある雰囲気に繋がっています。 専用のランチルームがあり、ゆったりとした空間で楽しく食事が出来る 雰囲気があります。また、園敷地内に畑があり、子どもたちが種から野 菜を育てる体験ができるよう配慮し、収穫野菜はクッキング保育等で調 理しています。 ・ 園内は、絵本コーナーやランチルーム、木製遊具を設置したエントラン スなど、ゆとりあるスペースを有効に活用しています。壁面には、子ど 特に良かった点(※) もたちの造形作品や絵画などが掲示されています。窓や建具等には職員 による様々なペイントが施されており、暖かな雰囲気があります。 ・ 園の背後に「さつきの森」があり、自然の中で子どもたちが遊べるスペ ースがあります。季節や自然を感じられる豊かな環境があります。 ・ なわとびや竹馬、コマ回しなどが自由時間に出来るよう配慮しており、 伝承遊びが異年齢児の中で自然に覚えられるよう工夫しています。 保護者からの要望などに対応されている内容を、園の取り組み内容とし て整理し、保護者に書面で配布するなど、フィードバックされるとより 特に改善が 良いでしょう。 望まれる点(※) ・ 法人の理念、基本方針、保育理念・方針・目標が明文化されています。 今後は、その内容が非常勤職員へも周知できるよう工夫されると良いで しょう。

※それぞれ内容を3点程度に絞って掲載しています。評価項目毎のコメントは「評価結果対比シート」の「自由記述欄」に記載しています。

# 京都府福祉サービス等第三者評価事業

[様式9-2]

# 【保育所版】

# 評価結果対比シート

受診施設名	さつき保育園
施設種別	保育所
評価機関名	京都府保育協会
訪問調査日	2012年3月7日(水)

# 保育所評価基準 対比シート

#### I 福祉サービスの基本方針と組織

評価分類	評価項目		評価細目		結果 第三者評価
I-1 保育の理念・基本 方針・日標	I-1-(1) 保育の理念、基本方針・目標が確立されている。	1	保育の理念が明文化されている。	Α	Α
7,5 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	20100000	2	保育の理念に基づく・基本方針・保育目標が明文化されてい る。	A	Α
	保育の理念、基本方針・目標が周ー	1	保育理念・保育方針・保育目標が職員に周知されている。	В	В
		2	保育理念・保育方針・保育目標が利用者等に周知されている。	A	Α
I - 2 計画の策定	I −2 − (1) 中・長期的なビジョンと計画が明 確にされている。	1	中・長期計画が策定されている。(非該当)	非該当	非該当
	I-2-(2) 保育の計画が適切に策定されている。	1	保育課程が保育理念・保育方針・保育目標に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して編成されている	A	Α
	0 0	2	保育課程と年間指導計画、短期指導計画との整合性が図られて いる。	В	Α
		3	指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき改定されて いる。	A	Α
		4	保育課程の編成や指導計画の作成が組織的に行われている。	A	Α
		⑤	保育課程・指導計画が職員や利用者に周知されている。	A	Α
I-3 管理者の責任と リーダーシップ	I −3−(1) 管理者の責任が明確にされている。	1	管理者自らの役割と責任を職員に対して表明されている。	В	Α
		2	遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	В	A
	I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	1	質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	A	Α
	77-7-00	2	経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	В	A

## [自由記述欄]

- ・法人の理念、基本方針、保育理念・方針・目標が明文化されており、園のしおりや要覧、園内に明記されており、新入園児面接などで保護者に周知しています。今後は、その内容が非常勤職員へも周知できるよう工夫されると良いでしょう。
- ・園の方針に基づいて編成された保育課程があり、長期指導計画・短期指導計画との整合性が図られています。指導計画の内容は、毎月のクラス会議で評価・反省・検討し、次の計画に反映させています。
- ・保育課程は、各年齢の代表である委員が中心となって編成され、園内研修や全体職員会議で内容の周知に努めています。保護者には、月の保育予定表を各保育室に掲示し、保育内容を知らせています。
- ・毎月1回開催の全体職員会議・献立会議・クラス会議や、毎朝の朝礼に管理者は出席し、日々の保育が園の方針に沿った内容となるよう取り組んでいます。職員間で共通の認識を持って実施されている、子どもの主体性を尊重した保育からもそれが確認出来ます。
- ・行政からの通達など、必要なものは職員間で回覧しています。保育内容に対する各種マニュアルを整備し、保育士全員に配布し周知に努めています。

#### Ⅱ 組織の運営管理

評価分類	評価項目		評価細目		結果 第三者評価
Ⅱ - 1 経営状況の把握	Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	1	事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	В	A
Ⅱ-2 人材の確保・養成	Ⅱ-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。	1	必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Α	A
	Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされて いる。	1	職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが 構築されている。	В	A
		2	職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	В	Α
	職員の質の向上に向けた体制が確 - 立されている。	1	職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	A	Α
		2	個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	В	В
		3	定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Α	Α
		1	実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備 している。	В	A
		2	実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。	В	Α
Ⅱ-3 地域との交流と 連携	Ⅱ - 3 - (1) 地域との関係が適切に確保されて いる。	1	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	В	A
X=1/3		2	事業所が有する機能を地域に還元している。	Α	Α
		3	ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立 している。	Α	A
	Ⅱ-3-(2) 関係機関との連携が確保されている。	1	必要な社会資源を明確にしている。	A	A

#### 「自由記述欄

- 通園バスの利用や、広い駐車場を活用し、遠方からの子どもにも対応しています。地域の保育ニーズの把握に努め事業計画に反映させています。
- ・職員の有給休暇取得状況や時間外労働などの就業状況の把握に努め、勤務内容に反映させるなど対応しています。共済会への加入など、職員の福利厚生にも努めています。
- ・職員研修、自己研鑽の推進に関する内容を明文化し、職員の教育に力を入れています。今後は、職員1人ひとりの研修計画を策定し、基本姿勢に沿った研修の積み上げが実施されると良いでしょう。
- ・隣接する淑徳高校とは、共通の理事者がいる協力関係にあり、毎年高校1年生80名の見学実習、高校2年生の事前実習、高校3年生の実習等の受け入れを、保育士養成校や看護師養成校などからの実習生受け入れと共に実施しています。そのための実習マニュアルを整備しています。
- ・在園児の保護者を中心に開催するバザーや、毎年実施の卒園児(小学校3年生まで)との交流会、学区地域の文化祭に年長児の造形作品の出展、子育てサポート事業として親子サロン開催など、施設として還元しています。
- ・関係機関等への連絡方法を体系的に明示し、職員間で周知されています。

# Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

評価分類	評価項目		評価細目		結果 第三者評価
Ⅲ − 1 利用者本位の福祉 サービス	Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	1	利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備 している。	A	A
	Ⅲ-1-(2) 利用者が意見等を述べやすい体制 が確保されている。	1	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	В	В
		2	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	В	A
Ⅲ − 2 サービスの質の確 保	Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取り組みが組織 的に行われている。	1	定期的に第三者評価を受診し、事業内容の改善に活かしてい る。	A	A
		2	定期的に自己評価を行い、その結果と課題を職員間で共有し、 改善に向けた取り組みを行っている。	В	В
	Ⅲ-2-(2) サービス実施の記録が適切に行われている。	1	入園面接·健康診断など定められた手順に従ってアセスメント を行っている	A	A
		2	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	Α	A
		3	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	A	Α
Ⅲ-3 サービスの開始・ 継続	Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行わ れている。	1	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	A	A
12.00		2	保育の開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Α	A
	Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応 が行われている。	1	転園・卒園にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	В	A

#### 「自由記述欄」

- ・園のブライバシーポリシーがあり、個人情報保護に関するマニュアルを整備しています。苦情解決の仕組みも整備し、園内掲示等で保護者へ周知しています。今後は、保護者からの要望等に対応されている内容を、園の取り組み内容として整理し、保護者に書面で配布するなど、フィードバックされるとより良いでしょう。
- ・今回2度目の受診となり、第三者評価委員会を立ち上げ、保育指針の勉強会などを開催し準備していました。保育園の自己評価や職員の自己評価を受診ごとに実施していますが、今後は年1回以上、継続的に実施されるとより良いでしょう。
- ・新入園児の面接に対するマニュアルがあり、それに基づいてアセスメントを実施しています。ヒアリングする内容も項目ごとに確認出来るようになっており、 その記録も管理規定に基づき管理しています。
- ・転園児に対して、育ちの様子を記入出来る書類を整備し、要望に応じて提出出来るようにしています。

#### Ⅳ-1 子どもの発達援助

評価分類	評価項目		評価細目		結果 第三者評価
IV − 1 子どもの発達援助	Ⅳ-1-(1)健康管理・食事	1	登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあ り、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している	A	<del>и датш</del> А
		2	健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育 に反映させている	Α	A
		3	歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育 に反映させている	Α	A
		4	感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護 者、全職員に通知している	A	A
		⑤	食事を楽しむことができる工夫をしている	Α	Α
		6	子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工 夫に活かしている	A	A
		7	子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している	В	Α
		8	アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行なっている	В	A
	Ⅳ-1-(2)保育環境	1	子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している	Α	Α
		2	生活の場に相応しい環境とする取り組みを行なっている	Α	Α
	Ⅳ-1-(3)保育内容	1	子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている	В	Α
		2	基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子ども の状況に応じて対応している	Α	A
		3	子どもが自発的に活動できる環境が整備されている	В	A
		4	身近な自然や社会とかかわれるような取り組みがなされている	В	A
		⑤	さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている	В	Α
		_	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している	Α	Α
		7	子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互 いに尊重する心を育てるよう配慮している	В	В
		8	性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付け ないよう配慮している	Α	A
			乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮が みられる	Α	A
		10	長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方 法に配慮がみられる	Α	A
		11)	障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮 が見られる	非該当	非該当

#### [自由記述欄]

- ・登園時や保育中の子どもの健康管理マニュアルがあります。また、毎日の朝礼で、職員間で共有すべき子どもの様子などを確認しています。
- ・内科健診、歯科健診の内容を保護者に伝えています。保育に反映させるべき健診結果は、職員間で共有しています。2歳児の1月より歯ブラシによるブラッシング指導を始めます。感染症が発生した場合は、園内に掲示し保護者に伝えています。
- ・敷地内に畑があり、子どもたちが種から野菜を育てる体験ができるようにしています。収穫野菜は、クッキング保育で活用しています。専用のランチルームがあり、ゆったりとした空間で楽しく食事が出来る雰囲気があります。ランチルームの壁には、その日の食材がひと目で分かるよう色分けされた食材の絵が掲示されています。人気メニューの給食レシピを園だよりに載せ、給食の意図や内容を保護者に理解してもらえるよう工夫しています。アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行なっています。
- ・園内は、絵本コーナー・ランチルーム・エントランススペースに木製遊具の設置など、ゆとりあるスペースを活用しています。壁面には、子どもたちの造形作品や絵画などを掲示したり、職員による様々なペイントが窓や建具等に施されており、暖かな雰囲気があります。
- ・園の背後に「さつきの森」があり、自然の中で子どもたちが遊べるスペースとして確保しています。季節を感じられる豊かな環境があります。
- ・年齢に応じたおもちゃや環境を整備し、自由時間では、子どもたちが思い思いの遊びを楽しんでいます。なわとびや竹馬、コマ回しなどが出来る環境も整備し、伝承遊びが異年齢児の中で自然に覚えられるよう取り組んでいます。保育の中では、造形活動やリズム打ち、合唱を実施しています。
- ・保護者が、人権や文化の違いなどについて学ぶ機会を提供されるとより良いでしょう。
- ・乳児室は床暖房が整備され、一部畳の部分があり、家庭的な雰囲気の中で生活しています。SIDSの午睡チェックも実施しています。

### Ⅳ-2 子育て支援

評価分類	評価項目		評価細目	評価結果	
計圖刀規	<b>計画項目</b>			自己評価	第三者評価
IV - 2 子育て支援	IV-2-(1) 入所児童の保護者の育児支援		一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談など を行なっている	A	A
			家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録さ れている	Α	Α
			子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場 に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている	Α	Α
	(	4	虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られ た情報が速やかに所長まで届く体制になっている	Α	Α
		<b>⑤</b>	虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている	Α	Α
		<b>6</b>	子どもの発達記録やケアー記録、保育要録など保育に必要な記 録が整備され、保育内容(指導計画)や小学校など専門機関と の連携に活かされている。	A	A
	Ⅳ-2-(2)一時保育	1	一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常 保育との関連を配慮しながら行っている	非該当	非該当

#### 「白由記述欄

- ・毎年、5月にはグループ懇談、2月には個人懇談を実施しています。毎日の保育の様子は「きょうのできごと」として、各保育室に掲示しています。バス通園児には、連絡帳があり、園での子どもの様子を保護者に伝えています。
- ・親子レクレーション(川あそび・触れ合いあそび・園庭あそび・手づくりあそび)、七夕祭り、田植え、稲刈りなどの行事を実施し、保育の内容に対し共通理解を得る機会を設けています。
- ・一時保育は、現在実施していません。

# IV-3 安全·事故防止

評価分類	評価項目		評価細目		結果 第三者評価
Ⅳ-3 安全·事故防止	(1)安全・事故防止	1	調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切 に実施されている	A	A
		2	食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対 応方法については、全職員にも周知されている	Α	Α
		3	事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた 具体的な取り組みを行っている	Α	Α
			事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に 周知されている	Α	Α
		⑤	不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に 周知されている	Α	Α

## [自由記述欄]

- ・調理室や調乳室は、それぞれの担当者が衛生確認を実施しています。
- ・食中毒、事故防止、災害発生時、不審者侵入時に対応する各種マニュアルが、「初めての職員でも分かるように」というコンセプトの通り、園の実状に沿った内容で整備され、職員間で共有されています。